

見附市中学校 部活動だより

～見附市中学校の「休日の地域部活動への段階的な移行」について市民の皆様へ情報を提供します～

見附市教育委員会 学校教育課

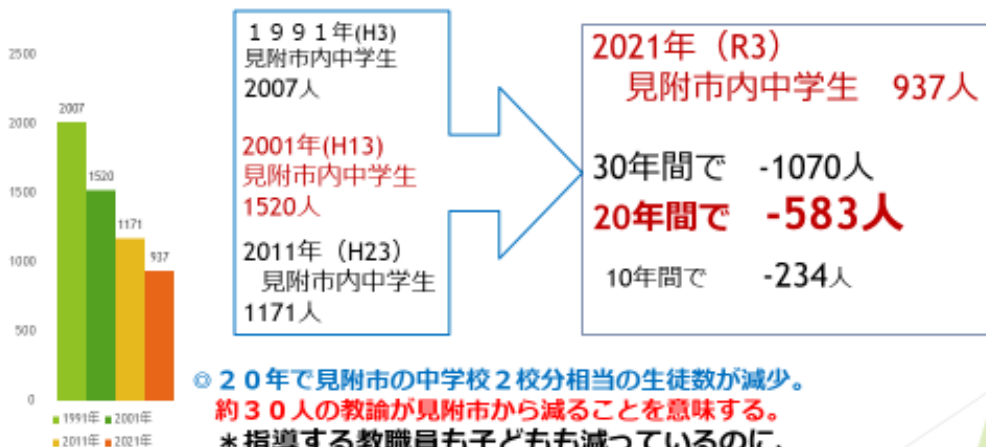
◎中学校において、令和5年度から、中学校の「休日の部活動」を「段階的に」「地域へ移行」するよう、現在全国各地の自治体で準備が始まっています。
見附市の取り組みをお伝えします。

(1) データを基に見附市内の中学校の部活動の現状をお知らせします。

◎見附市中学校部活動における現状

・生徒数の減少に伴う「従来の部活動運営」の限界

(働き方改革同様に、深刻な問題)



◎20年で見附市の中学校2校分相当の生徒数が減少。

約30人の教諭が見附市から減ることを意味する。

*指導する教職員も子どもも減っているのに、
各校の部活動数は？

現在見附市の中学生の数は、30年前(現在中学生の保護者の方が中学生の頃)と比較し約1000人減、20年前(現在小学生の保護者の方が中学生の頃)と比較し、約580人減となっています。20年間の減少数は、単純に見附市の中学校2校分相当がなくなることを意味します。また、生徒数が減少すれば、指導する教職員も減っています。

◎見附市中学校部活動における現状 (運動部を中心に)

○見附中 20年で減った運動部は2つのみ。人数が減り、大人数を必要とする種目が維持できない

H13 陸上 男子バスケ 女子バスケ バレー 男子テニス 女子テニス 卓球 **サッカー 野球**
R3 陸上 男子バスケ 女子バスケ バレー 男子テニス 女子テニス 卓球

○南中 20年で減った運動部は3つ。いずれも学校外でできる種目。

H13 陸上 男子バスケ 女子バスケ 野球 バレー ソフトテニス 卓球 **サッカー 水泳 柔道**
R3 陸上 男子バスケ 女子バスケ 野球 バレー ソフトテニス 卓球

○今町中 20年で減った運動部は1つ。陸上・水泳を削減したが団体種目の女子バスケットが増えた。

H13 男子バスケ 野球 バレー 男子テニス 女子テニス 卓球 **陸上 水泳**
R3 男子バスケ 女子バスケ 野球 バレー 男子テニス 女子テニス 卓球

○西中 20年で減った運動部は1つ。

H13 陸上 男子バスケ 女子バスケ 野球 バレー 男子テニス 女子テニス 卓球 サッカー **剣道**
R3 陸上 男子バスケ 女子バスケ 野球 バレー 男子テニス 女子テニス 卓球 サッカー

各学校の部活動数(特に運動部)については、この20年間大きく減ることはありませんでした。この結果、現在各学校で、「部員数の確保が困難な状況」や「適正な指導」できない状況等が見られます。教職員においても、部活動以外の、多様化する教育課題に向かわなければならぬ状況であり、「生徒も教師もより充実した活動機会が確保しにくい」実態が見られます。当面少子化は進むため、どの中学校でも部活動の再編を巡る動きが見られます。

(2) 「地域移行準備会 兼 中学校部活動外部顧問打合せ会」を開催しました。

令和3年12月14日(火)、市役所において実施しました。
この様子は見附市教育委員会ホームページでも紹介しています。
内容を紹介します。

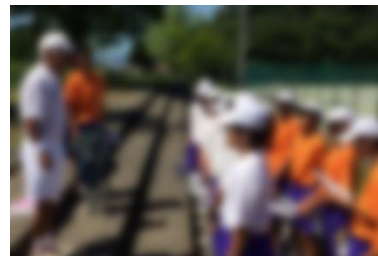
【参加者 計39名】

- ・各中学校外部顧問・NPO 法人見附市総合型地域スポーツクラブ
- ・市内各競技団体の方・各中学校管理職・各中学校部活動主任
- ・中学校体育連盟事務局・学校教育課・まちづくり課
- ・見附市スポーツ協会



【当日の内容】

- ① 市教委より、国や県の動向説明。
- ② 学校教育課より、市内中学校の部活における課題の説明。
- ③ 休日の部活動の段階的な地域意向を踏まえ、「市民総がかりで中学生の活動を保障する仕組み」が急務であることを、参加者で確認。
- ④ 参加者によるグループ内での意見交換。



(3) 令和3年度末から令和4年度の動きについてお知らせします (令和4年1月時点)

- ① 見附市は中学校部活動の「外部顧問制度」を県内市町村の中でも積極的に活用しています。この制度を運用し外部顧問による「市内中学校の休日における合同練習」を「実現可能な競技」において実施できるよう、見附市スポーツ協会、競技団体、各学校、まちづくり課等が連携し協議を進めます。
- ② 令和5年度の「休日の段階的な地域移行」にむけた検討委員会を立ち上げ、議論を加速させます。

(4) その他 (市民の皆様からの問い合わせ等)

Q:現在市内の小学校5年生は、中学校に入るところに部活がなくなると聞きました
が、本当でしょうか。

A:「令和5年度以降、休日の部活動のあり方」について、市町村単位で、できる
範囲から「地域に移行する方法や枠組を作る」ということが目的です。令和5年
度の全ての部活動が一斉になくなるという話ではありません。

また、今後は運動部だけでなく、文化部についても同様に検討していきます。各
学校の個別の部活動に係る内容(例 募集停止等の動き)については、直接各
学校にお聞きください。

Q:今後の方針はどのように知らされますか。

A:本便りや教育委員会のホームページにて、随時小・中学生の保護者を中心に、
市民の皆様にお伝えします。

また、県教育委員会では、これまでの国の方針も踏まえた情報を県教育委員会
広報紙「かけはし」でお伝えしています。そちらも併せてご覧ください。

(右のQR からページを確認できます)



「かけはし」No.51 P2

令和3年12月1日発行

～今後も、随時情報を発信してまいります～

◎見附市教育委員会 ホームページ URL : <http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/mt/>

・令和5年度の休日の部活動の段階的な地域移行に関わること

学校教育課 62-1700 (内線 430 課長補佐 関)

・外部指導者の調整・地域スポーツ振興に関わること

まちづくり課 62-7801

・各校の個別の部活動に関わること

市内各中学校へ

(教頭、部活動担当)



～見附のイメージキャラクター「ミッケ」～